



和敬会だより

第136号

発行所
医療法人社団 和敬会
谷野呉山病院
富山市北代5200
<https://www.wakeikai.com>

発行人
理事長 谷野 亮一郎



発行日 令和3年9月30日



コロナワクチン接種を受ける理事長

医療法人和敬会

基本理念

「希望に満ちた人生の回復を目指して私たちはあなたと共にある」

基本方針

- ・専門職がチームで関わり、あなたの価値観を大切に医療を提供します。
 - ・常に研鑽に努め、安全で質の高い医療を提供します。
 - ・広く情報公開に努め、あなたと共に考える医療を提供します。
 - ・精神科救急体制の充実や社会資源との連携を図り、地域に根ざした医療を提供します。
 - ・環境に配慮し、地球にやさしい医療を提供します。
 - ・精神疾患に対する偏見の払拭、権利擁護に努め、あなたが自らの強みを発揮できる社会づくりを推進します。
 - ・人材育成に努め、当院に勤務する職員が自らの強みを発揮できる職場づくりを推進します。
- 私たちは基本理念を胸に抱き、健全な病院経営の下で以上の基本方針を実践します。

谷野呉山病院
ホームページ



職員募集専用



「男たるもの、女たるもの、人たるもの」

理事長・院長 谷野 亮一郎



もう随分前のような気がしますが、東京オリパラ大会組織委員会の森喜朗会長(当時)が、自身の発言が発端となり国内外から批判を浴び、辞任に追い込まれました。その発言とは

「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」「女性ってというのは競争意識が強い」

といったものです。森氏のこれまでの人生経験によって形成された女性像に基づく発言と思われませんが、さて、皆さんは同意されますか？

かく言う私にも、これまでの人生経験によって形成された男性像・女性像が間違いなくあります。先日『孫子の兵法』について書かれた本を手にとって、著者の名前を見ると女性でした。「へー、女性が『孫子の兵法』の本を書くんだ」と思いました。まさに私の持っている男性像・女性像から来る自動思考です。もし、その著者を前に「へー、女性でも『孫子の兵法』の本書かれるんですねー」なんて言っちゃったら、きっとその著者は「女性は『孫子』の研究しちゃダメなの？」と気分を害されるでしょう。

「人生経験」とはその人が生きる社会の中で培われます。そして「社会」には既存の男性像・女性像があります。「社会」の中で何も疑うことなく、いつの間にか身についた男性像・女性像を改めて吟味した上で、発言することは誰にとってもなかなか至難の業かもしれません。それでも「男たるもの・女たるもの」のものとさして決めつけるのではなく、「人たるもの」のものとさしての精度を高めていきたいものです。もちろん「人たるもの」のものとさしても人それぞれですが。

男性・女性といったマジョリティの中のマイナーな多様性を認め合うこともできずに、マイノリティによるメジャーな多様性を認めることなどできるのでしようか。

最後に、先輩の看護師と後輩の看護師の会話を。

先輩…あの患者さん、あそこに刺青してるのよ。

後輩…何が彫ってあったんですか？

先輩…『アダム』よ。あなたも見てきなさいよ。珍しいから。

(後輩が見に行っただけ帰ってくる)

先輩…どうだった？

後輩…はい、『アムステルダム』って彫ってありました。

こんな立川談志さんの小噺で、男女問わず笑い合えるくらい寛容な日本であり続けてほしいと切に思います。つて、違うか!?(笑)

職員のコロナワクチン接種について



接種後の経過観察中の職員

コロナワクチンの接種は、令和三年二月十九日から富山県内の医療従事者に対して接種が始まりました。和敬会においてもコロナ対策委員会が中心となり、ワクチン確保や接種方法について、情報が入り乱れる中、手探りで準備が進められました。

当初、ワクチン供給は遅々として進みませんでした。交渉の結果、精神科病院としては比較的早い時期に供給が決まりました。

ワクチンはファイザー製で三週間あけて二回接種すること、接種時の職員業務への支障を最小限に抑えること、接種後の副反応に適切に対応することなどを考慮し、検討が進められました。この結果、四月二十七日から開始することができました。職員を三グループに分け、延べ十二日間にわたり呉山病院の地下会議室で実施し、六月十六日までに希望者全員三百六十二人の接種が完了しました。

いろいろの制約がある中で滞りなく接種を終えることができ、ご協力いただいた医師、看護師、薬剤師、事務職員の皆様には、心から感謝申し上げます。

事務局長 小川 正英

お薬を安心・安全にご使用いただけるよう取り組んでいます。



薬剤部では、医薬品の特性にあわせた保管・管理、調剤、服薬指導、医薬品情報収集、飲み合わせ確認などを行っています。

数年前に電子カルテが導入され、外来部門で長らくご迷惑をお掛けしていた薬の待ち時間が飛躍的に短縮されました。お薬手帳シールの発行も可能となり、飲み合わせ確認の実施数も格段に増加しました。他院で処方された薬と同じ成分の薬が処方されるのを未然に防ぐとともに、飲み合わせの悪い薬が処方されていないか確認を行っています。

入院患者さまに対して実施している服薬指導では、服用しているお薬に関する疑問などにお答えしながら、服薬に対する不安を取り除き、患者さま目々が積極的に薬物療法に取り組んでいただけるよう努めています。

医薬品に関する情報は日々更新されています。常にアンテナを張り巡らせながら広く情報収集を行い、お薬を安心してご使用いただけるよう、医薬品の適正使用に向けた取り組みを行ってまいります。

薬剤部長 山本 浩一

ワークハウス連帯

医療連携看護開始

令和3年5月から
メンバーの希望する就労および充実した日常生活の実現のためには、病状の安定と共に身体面の健康維持が不可欠です。連帯では、谷野呉山病院の協力のもと、看護師による助言・指導を始めました。



メンバーの声

- 定期的に健康面の話ができるので、安心です。
- 些細な事でも気軽に相談できるので、とても助かっています。
- 頓服の飲み方など、具体的に教えてもらえて良かったです。

就労支援事業所の立場から

スタッフは福祉分野の資格を持つ者のみということもあり、メンバーからの医療的な相談への対応に苦慮することもありました。しかし医療連携看護を定期的の実施することで、小さな不安や疑問も気軽に相談し的確なアドバイスをもらえるようになり、メンバーは皆とても喜んでいました。またスタッフにとっても改めて医療の視点を学ぶ機会となっており、感謝しております。今後とも協力を頂きながら、メンバーが希望する生活の実現を支援していきたいと思えます。

ワークハウス連帯 大場美和子

看護師の立場から

利用者さまの精神症状や服薬状況の確認のため主治医の指示に基づき助言指導等を毎日行っています。連帯職員と情報交換を行うことから利用者さまの血圧測定や面談を行っています。

短い時間の中で、排便のコントロールや禁煙、肥満等の生活習慣病の予防や健康維持に役立ててほしいなと思います健康相談を受けています。暑い時期には熱中症予防のために帽子や傘を使用すること、エアコンの上手な利用等のお話を行っています。

利用者さまは、色々な事柄に不安を抱えています。こんなことを主治医に聞いても大丈夫かなという声も聞きます。必要時には主治医に相談することを勧めています。

地域精神看護室長 相澤 幸子

法人の動き

月	日	事項
4	27 ～	職員に新型コロナウイルスワクチン接種を開始
6	6 / 16	初任者研修
5	10 ～ 21	
5	31	法人理事会
6	8 ～	入院者に新型コロナウイルスワクチン接種を開始
6	9	職員総会
7	1	高岡市長選挙不在者投票

表彰

令和三年度富山県医師会永年勤続医療従事者表彰

- 岡田 美紀 (クライシスケア病棟 看護師)
- 川村 未奈 (クライシスケア病棟 看護師)
- 野崎 誉 (3A病棟 看護師)
- 土肥 綾香 (コ・メデイカル課 精神保健福祉士)
- 長野 幸栄 (栄養課 調理師)
- 松 竜也 (クライシスケア病棟 看護師)



デイケアのぞみの七夕会と紙芝居

七夕の季節が訪れ、デイケアでも早速七夕飾りの製作準備に取りかかりました。メンバーが書いた短冊には、「コロナ退散」や「病気が早く治りたい」などの願いが込められていました。



今年度は紙芝居の製作も計画しました。メンバーが絵本を見本に絵を描き色鉛筆で色をつけました。スタツフが紙芝居の枠(舞台)を作りスプレーで色付けし完成しました。題名は「たなばたのおはなし」で、行事の日スタツフが朗読し一緒に愉しみました。昔懐かしい紙芝居はメンバーにはとても好評で、子供の頃に見たノスタルジアを感じたようでした。

デイケアのぞみ所長 川瀬 健一

ワークハウス連帯

メンバーの願い事を書いた短冊と、メンバーの演奏会が開かれました。



第四十回院内学会

について

今年度に第四十回を迎える院内学会は、外部の方に公開している特別講演を実施せず、職員の研究発表のみの開催となりました。参加職員同士、密にならないような方法を検討しています。

紙面に掲載されている患者さまの写真につきましては、掲載に際して、ご本人または保護者のご了承を頂いております。

編集後記

東京オリンピック・パラリンピックが終了しました。国内での開催とはいえ、どこか異空間のイベントのように思いましたが感動しました。精神障害者はパラリンピックの対象とはなっていませんが、精神障害者スポーツ活動が少しずつ広がることを願い、楽しみにしたいと思います。

(樹)